

2022年度人間社会科学研究科入試問題（第1次）

考古学（出題意図及び解答）

（社会創成専攻 人文社会コース 一般入試A）

問題Ⅰの出題意図

問題Ⅰは、考古学を大学院で学ぶ上で必要な英文の読解力が備わっているかを問うものである。

問題Ⅰの解答

1)

考古学の歴史とは、新しい思想、方法、発見の歴史である。近代考古学は19世紀に、人類起源の古さ、ダーウィン進化論、3時代法という3つの重要な概念を受け入れることで始まった。多くの古代文明は、特に旧大陸においては1880年代までに発見され、これらの文明の古代文字もいくつか解読された。その後は長い地固めの段階、すなわちフィールドワークと発掘における進歩、および地域編年の確立を模索する時期が続いた。

2)

具体的な年代決定の研究方法が提示され、上記出題意図を読み取った内容が書かれていれば正解とする。

問題Ⅱの出題意図

考古学を大学院で学ぶ上で必要とされる研究方法論・専門用語を幅広く理解しているかを問い、具体的な資料を基に的確な文章で表現できるかを問うものである。

問題Ⅱの解答

具体的な考古資料が提示され、上記出題意図を読み取った内容が書かれていれば正解とする。

問題Ⅲの出題意図

考古学の基礎的知識を問うもので、研究・分析方法、地域的特徴を示す考古資料、考古学史に対する理解を的確な文章で表現できるかを問うものである。

問題Ⅲの解答

各用語を説明するうえで必要な情報が的確に記述されていれば正解とする。